

月刊「工場・倉庫通信」を発行する「ハコボン建築」は、東野建設工業が運営する工場・倉庫建築ブランドです。工場・倉庫オーナー様の出店計画から操業後のメンテナンスまでトータルサポートをお約束します。東野建設工業の創業87年の実績に甘んじず、お客様のご要望に真摯に向き合い、“低価格・短工期・高品質”な工場・倉庫建築を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「ハコボン建築」を宜しくお願いいたします！

【発行元】

東野建設工業株式会社
〒020-0807
岩手県盛岡市加賀野2-8-15
TEL：019-623-5575
FAX：019-623-5576

工場・倉庫で使える補助制度とは？

本記事では、工場・倉庫で使える補助制度についてご紹介します。

工場・倉庫で、今後見込まれる投資（例えば、IT機器・生産設備の導入や工場・倉庫のリニューアルなど）に使える補助制度をまとめてご紹介します。

おすすめの補助制度3選

工場・倉庫では、①事業再構築補助金、②IT導入補助金、③ものづくり補助金などが使えます。補助金の上限額や補助対象経費は、以下の通りです。

補助制度	補助上限額	補助対象経費
事業再構築補助金	最低賃金枠 500万円、1,000万円、1,500万円※ 回復・再生応援枠 500万円、1,000万円、1,500万円※ 通常枠 2,000万円、4,000万円、6,000万円、8,000万円※ 大規模賃金引上枠 1億円 グリーン成長枠 中小1億円、中堅1.5億円 ※従業員規模により上限額が異なる	建物費、機械装置・システム構築費（リース料を含む）、技術導入費、専門 家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、外注費、知的財産権等関連経費、 広告宣伝・販売促進費、研修費
IT導入補助金	通常枠（A・B類型） 費用の1/2、最大450万円を補助 セキュリティ対策推進枠 サービス利用料の1/2以内、最大100万円を補助 デジタル化基盤導入枠 補助額5万円～50万円以下（補助率3/4）、補助額50万円超～350万円（補助率2/3）	通常枠（A・B類型） 自社の課題にあったITツールの導入 セキュリティ対策推進枠 サイバーセキュリティお助け隊サービス デジタル化基盤導入枠 会計ソフト、受発注ソフト、決済ソフト、ECソフト
ものづくり補助金	【一般型】 ・通常枠 750万円～1,250万円※ ・デジタル枠 750万円～1,250万円※ ・グリーン枠 1,000万円～2,000万円※ ・回復型賃上げ・雇用拡大枠 750万円～1,250万円※ 【グローバル展開型】 3,000万円 ※従業員規模により上限額が異なる	機械装置・システム構築費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、原材料費、外注費、知的財産権等関連経費 ※グローバル展開型のみ海外旅費を含む

補助制度のおすすめの申請方法とは？

補助制度の申請類型見直し

ものづくり補助金のデジタル枠やグリーン枠、事業再構築補助金のグリーン成長枠は、2022年に新設された申請類型です。

通常枠に比べて上限額が高くなっており、高額な投資が必要なチャレンジ性の高い取組みを後押ししています。

背景には、国や自治体にて、企業のDX化、温室効果ガス削減を政策目標に掲げており、中堅・中小企業の新たな取組みを推進する狙いがあります。

2023年以降の補助制度実施の見通し

2023年以降の補助制度実施については、いずれの補助制度も未定となっています。

2022年12月には、国の補正予算案が決まるため、補助制度実施の有無が分かります。

例年では、継続する補助制度の予算額は安くなる傾向にありますので、実施の場合の申請類型や予算額の見直しは注目が集まるところです。

今年中、あるいは来年以降の補助金申請を検討中の方は、ぜひ早めの対策を検討いただけますと幸いです。



工場・倉庫建築に使える
お得な補助金レポートはこちら



工場・倉庫建築専門店「ハコポン建築」

(お問合せ窓口: 牟田、高村)

TEL: 019-623-5575 FAX: 019-623-5576

〒020-0807 岩手県盛岡市加賀野2-8-15

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて019-623-5576迄ご返信をお願い致します。

案内
不要

お問合せは
コチラまで